

特定非営利活動法人 まちづくりサポートネット元気な入間
会議記録簿

会議種別	第10回運営委員会	
日時	平成28年2月25日(木) 午後7時50分～9時00分	
場所	イルミン：コミカフェ	
出席者 (敬称略)	まちサポ	木内勝司、宮越喜彦、大杉直行、川名千鶴子、長崎彩子、幸森康夫 (サ) 久下栄
	自治文化課	片寄貴之、小松辰也
資料等	①第9回運営委員会議事録、②第11回総会議案書(案)、③平成28年度事務局スタッフ謝金規程(案)、④加治丘陵里山管理・体験プログラム(2日コース)、⑤第2回環境再生シンポジウムin IRUMA 企画(案)、⑥連絡会運営委員会議事録、⑦県社会共助づくり課研修資料	

会議内容：午後7時からあった理事会をふまえて、報告事項及び検討事項について協議した。

1. 報告事項

(1) 前回議事録確認：添付の議事録を基に主要な項目について説明した。

(2) 各委員会報告

①加治丘陵里山管理・体験プログラム(2日コース)案について

- ・現在、問い合わせのあった積水ハウスの研修は、2日間でありプログラム内容についても、先方と協議しながら進めていて、添付の案は現時点のものであり今後も修正が予想される。
- ・元気商会事業第1号であり、何としても成功させたい。

②第2回環境再生シンポジウムin IRUMA 企画(案)について

- ・6月は、わんぱく相撲大会、環境フェアなどがあり、6/4,5とした。
- ・基調講演や、パネリストについては今後正式に決めることになる。
- ・協力団体を少しでも多くしたいので、各自協力を求める。
- ・当日、協力団体のパネル展を開催してはどうかという意見があり、全員同意する。

③連絡会運営委員会議事録について

- ・2/27の交流会の役割分担や進行内容について協議した。その内容は議事録のとおり。
- ・平成28年度の交流会は、7/3(日)、29/2/25(土)とした。

④県社会共助づくり課研修資料

- ・2/23研修があった。研修では今後のNPOでは資金稼ぎも重要なポイントであるということをか説していた。入間の元気商会事業は的をえた事業であり、今後の成果が楽しみであるとの評価があった。資料については添付のとおりである。

(3) その他

- ・特になし

2. 検討事項

(1) 平成28年度事業計画・予算について

- ・予算書については、先の理事会で検討した結果、原案で総会に諮ることとなった。事業内容については、原則として昨年同様であるが、ビジネスアリーナで評判のあった元気商会事業を追加することとした。予算額については今年度の実績等を考慮して計上。
- ・内容について特に質問もなく、この案で総会に諮ることを確認した。

(2) 平成28年度事務局スタッフ謝金等規程について

- ・今年度事務局スタッフとして7名の方が従事したが、事務内容が多岐にわたり個人の得意

な分野もまちまちであり、まちサポの業務を全員が同じ水準で処理することは困難な状況が見受けられたことから、各自の希望を聞きながら添付のような3ランクに分けて謝金を支払うようにしてはどうかと理事会に諮ったところ、理事の了承が得られたので、次年度から実施することになった。

- このことについて、現在事務局スタッフも3月に希望を募るので、各自検討しておくこと。

(3) その他

- 特になし

3. 今後の予定

- まちサポ予算総会：3月25日（金）18:30～
- 総会后：有志による懇親会